

令和8年度 秋田県優良建設産業表彰式

第47回秋田県優良工事表彰 第12回秋田県優良業務表彰



令和8年8月
秋 田 県



©2015秋田県んだッチ

表紙: 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰から

左上: 道路メンテナンス工事(橋梁補修) 06-FI58-30(P28)

左下: 地方道路交付金工(改築) 06-HF55-30(P8)

右上: 秋田空港滑走路改良工事 06-QA12-K1(P18)

右下: 河川改修工事 06-KA24-10(P11)

令和8年度 秋田県優良建設産業表彰式

と き 令和8年8月28日(金)

午後3時30分～4時30分

ところ 秋 田 県 庁 正 庁

次 第

1. 開 式 の こ と ば

2. 式 辞 知 事

3. 来 賓 祝 辞 県 議 会 議 長

4. 表彰状授与(工事) 知 事

5. 表彰状授与(業務) 知 事

6. 受賞者謝辞(工事) 受 賞 者 代 表

7. 受賞者謝辞(業務) 受 賞 者 代 表

8. 閉 式 の こ と ば

目 次

・ お祝いの言葉・・・・・・・・・・・・・・・・	2
・ 令和 8 年度秋田県優良建設産業表彰工事一覧表・・・・・・・・	3
・ 表彰工事の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	5
・ 令和 8 年度秋田県優良建設産業表彰業務一覧表・・・・・・・・	32
・ 表彰業務の概要・・・・・・・・・・・・・・・・	33
・ 秋田県優良建設産業表彰選考委員会及び審査幹事会名簿	43
・ 秋田県優良建設産業表彰要綱・・・・・・・・・・・・・・・・	44



秋田県知事
鈴木 健太

お祝いの言葉

令和8年度秋田県優良建設産業表彰を受賞された皆様、誠におめでとうございます。

受賞者の皆様におかれましては、卓越した技術と創意工夫により、他の模範となる優れた工事および業務を完遂され、本県の社会資本整備と地域の安全・安心に多大な御貢献をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。

近年、自然災害が激甚化・頻発化する中、インフラの復旧や維持管理を担う建設産業の役割はますます重要性を増しております。県といたしましても、本年4月にスタートした新たな総合計画のもと、インフラ老朽化対策をはじめとする「県土強靱化」を着実に推進し、災害に強い秋田の未来づくりに取り組んでおり、現場の最前線で御尽力される皆様の技術力は、県民生活を支える大きな力です。

こうした中、今年度から、従来の「優良工事表彰」と「優良業務表彰」を統合し、「優良建設産業表彰」として一本化いたしました。建設関連企業と技術者の設計・測量・地質調査等を含めた多様な功績を広く称えることで、技術の向上を図り、良質な社会資本の整備を推進してまいります。

また、現在課題となっているDX推進や働き方改革、担い手確保におきましても、適切な価格転嫁対策などを通じ、魅力ある産業環境の構築に全力で取り組んでまいります。

受賞者の皆様の今後一層の御活躍と、御多幸を祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和8年度秋田県優良建設産業表彰 工事一覧表(1/2)

番号	特別表彰	工 事 名 (路河川名)	工事箇所	受注者名	代表者名	監督実施公所
1		毛馬内北部地区 農地中間管理機構関連ほ場整備 工事 02901-K01	鹿角市 十和田 毛馬内	株式会社柳沢建設	柳沢 義生	鹿角 地域振興局
2		黒滝大森線2工区 森林資源循環利用林道整備工事 RB1204A552	上小阿仁村 仏社	株式会社佐藤庫組	佐藤 昌郁	北秋田 地域振興局
3		県単河川改良工事(緊急自償) 06-K160-10	北秋田市 三木田	秋田土建株式会社	北林 照一郎	北秋田 地域振興局
4		地方道路交付金工事(改築) 06-HF55-30	北秋田市 阿仁 幸屋渡	秋田土建株式会社	北林 照一郎	北秋田 地域振興局
5		岩館地区 水産物供給基盤整備工事 10107-K02	山本郡 八峰町 八森	大森建設株式会社	大森 三四郎	山本 地域振興局
6		道路メンテナンス工事(橋梁補修) 06-F153-23	藤里町 太良鑛山	有限会社伊藤組	大塚 誠	山本 地域振興局
7	特別表彰 (10回)	河川改修工事 06-KA24-10	山本郡 三種町 下岩川	成田建設株式会社	成田 圭一郎	山本 地域振興局
8		土砂災害対策道路補助工事(土砂災 害対策) 07-F163-10	能代市 二ツ井町 小繋	宮原組・沢木組 特定建 設工事共同企業体	宮原 竜也	山本 地域振興局
9		道路メンテナンス工事(橋梁補修) 07-F153-30	能代市 二ツ井町 飛根	三建塗装株式会社	飛鳥 淳	山本 地域振興局
10		大沢口地区 ため池等整備(ため池)工事 04806-K01	秋田市 雄和 田草川	伊藤工業株式会社	伊藤 元気	秋田 地域振興局
11		北浦漁港地区 水産物供給基盤機能保全工事 40506-K01	男鹿市 北浦	株式会社清水組	清水 隆成	秋田 地域振興局
12		地方道路改築補助工事 06-HF31-20	秋田市 飯島川端	板橋組・沢木組特定建設 工事共同企業体	板橋 慎太郎	秋田 地域振興局
13		河川災害復旧工事 05-0403-10	秋田市 河辺岩見	伊藤工業・佐々木組特定 建設工事共同企業体	伊藤 元気	秋田 地域振興局
14		秋田空港滑走路改良工事 06-QA12-K1	秋田市 雄和椿川	菅与組・アキケン・寒風特 定建設工事共同企業体	畠山 宗太郎	秋田 空港管理事務所
15		下屋敷地区 災害関連緊急治山工事 RE1124A011	由利本荘市 西沢	株式会社三浦組	齋藤 聖司	由利 地域振興局
16		河川災害復旧工事 06-0176-10	由利本荘市 東由利 館合	株式会社大沼組	大沼 武彦	由利 地域振興局
17		地方道路交付金工事(交通安全) 06-F186-10	由利本荘市 薬師堂	村岡建設工業株式会社	村岡 兼幸	由利 地域振興局
18		金沢地区 農地集積加速化基盤整備工事 07609-K01	仙北郡 美郷町 金沢	シブヤ建設工業株式会社	渋谷 彰	仙北 地域振興局
19		大台線 林業専用道整備工事 RF1209A611	大仙市 太田町 太田	株式会社藤澤技建	藤澤 綱貴	仙北 地域振興局
20		交通安全対策工事(通学路緊急対策) 06-F192-10	仙北郡 美郷町 土崎	はりま建設株式会社	武田 卓哉	仙北 地域振興局

※ 特別表彰受賞回数は企業単独として受賞した回数で、共同企業体として受賞した回数は含まない。

令和8年度秋田県優良建設産業表彰 工事一覧表(2/2)

番号	特別表彰	工 事 名 (路河川名)	工事箇所	受注者名	代表者名	監督実施公所
21		下吉田地区 農地中間管理機構関連ほ場整備工事 02703-K05	横手市 平鹿町 下吉田	有限会社泉谷土木	泉谷 悟	平鹿 地域振興局
22		地方道路交付金工事(広域連携改築) 06-KR17-20	横手市 十文字町 腕越	有限会社阿部組	阿部 久	平鹿 地域振興局
23		黒坂堰地区 基幹水利施設ストックマネジメント工事 06104-K02	湯沢市 駒形町	大橋建設株式会社	古谷 秀克	雄勝 地域振興局
24		道路メンテナンス工事(橋梁補修) 06-FI58-30	湯沢市 皆瀬	株式会社小野建設	小野 人平	雄勝 地域振興局
25	特別表彰 (5回)	道路メンテナンス工事(橋梁補修) 07-FI58-30	雄勝郡 羽後町 郡山	株式会社山田塗料店	石川 浩一	雄勝 地域振興局
26		丸舞登山道1号橋架設工事 KR07-40	秋田市 河辺三内 財ノ神	日本機械工業株式会社	伊藤 俊永	生活環境部 自然保護課
27		金足農業高等学校 流末排水路整備工事	秋田市 金足追分	藤田建設株式会社	安田 張幸	教育庁総務課 施設整備室

※ 特別表彰受賞回数は企業単独として受賞した回数で、共同企業体として受賞した回数は含まない。

1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社柳沢建設		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-001843
代表者	代表取締役社長 柳沢 義生		
監理技術者等	現場代理人 黒沢 靖規		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	毛馬内北部地区 農地中間管理機構関連ほ場整備工事 02901-K01		
路河川名／地区名	毛馬内北部地区	施工地名	鹿角市十和田毛馬内
請負額	111,612,600円		
実工期	令和7年3月28日～令和8年3月25日		
概要	1) 整地工 A=8.1ha 2) 用水路工 L=1.4km 3) 排水路工 L=0.9km 4) 道路工 L=1.4km		



施工前



完成（整地工）



完成（用水・排水・道路工）

◆施工業者からのPR

- ・本工事期間中は、既存の電柱及び架空線に近接して施工する必要があったことから、接触事故防止のため、架空線に防護カバーを設置し、電柱及び控線付近には「架空線注意」の旗を設置したほか、現場出入口には資材搬入トラックによる接触を防ぐゲートを設置して工事を行った。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	鹿角地域振興局農林部		
主任監督員	田口 有志	監督員	佐藤 信宏
・土工を好天時に集中して行うための工程管理や重機の配置に工夫が見られた。 ・施工中は事故防止対策を徹底し、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 ・出来形、品質が良好であるほか、豪雨災害復旧や地元要望等に迅速に対応した。 ・工事完了後の営農に支障とならないよう、ほ場内の石礫処理に配慮した施工を行った。			

2 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社佐藤庫組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-006597
代表者	代表取締役 佐藤 昌郁		
監理技術者等	現場代理人 武石 祥徳		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	黒滝大森線2工区 森林資源循環利用林道整備工事 RB1204A552		
路河川名／地区名	黒滝大森線2工区	施工地名	上小阿仁村仏社
請負額	43,365,300円		
実工期	令和6年3月29日～令和7年11月21日		
概要	1) 林業専用道開設 L=360.0m W=3.6m 2) 掘削工 V=2,429m3 路盤工 A=1,380m2 排水構造物工 N=1式		
 着手前  完成			

◆施工業者からのPR

- ・当現場は、掘削面からの湧水や複数の沢からの流入水が多く、切土法面の崩落や路床部の品質が低下しないよう監督員と協議して適切に水処理を行った。
- ・路盤材に含水比の影響を受けにくい鉄鋼スラグ混合RC-40を採用した。
良好な締固めが出来て従来路盤材より強固な路盤工を施工することが出来た。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	北秋田地域振興局農林部		
主任監督員	近藤 雄樹	監督員	木村 大地
・湧水や沢水による路床の脆弱化を防ぐため暗渠管や表面排水処理を提案、路盤工の品質確保のため鉄鋼スラグ混合RC材の採用等、適切な判断で強固な路体を構築した。 ・本工事は、施工地まで資材運搬路等として林道「大森線」を約5.5km使用したが、大雨で被災した際には迅速な復旧対応するなど、地域住民から高い評価を得た。			

3 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	秋田土建株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-081727
代表者	代表取締役 北林 照一郎		
監理技術者等	現場代理人 齋藤 淳		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	県単河川改良工事（緊急自償）06-K160-10		
路河川名／地区名	一級河川 小阿仁川	施工地名	北秋田市三木田
請負額	89,081,300円		
実工期	令和6年9月6日～令和7年6月30日		
概要	1) 施工延長 L=62.4m 2) 樋門・樋管工 N=1基		



完 成



2次製品使用



地域貢献

◆施工業者からのPR

- ・護岸や翼壁に2次製品を使用し、工程・品質・環境・コストの問題に対応した。
- ・近隣樋管の流木除去や民家の除雪ボランティア等を行い、積極的に地域貢献した。
- ・女性技術者を選任し、現場代理人業務全体のサポートを行ってもらった。施工管理・安全管理・対外調整等の面で積極的に活躍し、工事の竣工に貢献した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	北秋田地域振興局建設部		
主任監督員	清水 英晶	監督員	兎澤 成
・一本道の堤防道路を地元農耕車と共有するという制約の中、丁寧な対話と農耕車最優先の運行管理を徹底することで、苦情やトラブルなく円滑に工事を完成させた。 ・コンクリート2次製品を積極的に活用し、工期短縮やCO2削減、現場の省力化・生産性向上を同時に達成することで、担い手不足などの社会的課題に対応している。			

4 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	秋田土建株式会社		
工種・格付	舗装 A級	許可番号	05-081727
代表者	代表取締役 北林 照一郎		
監理技術者等	現場代理人 小林 勇輝		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	地方道路交付金工事（改築）06-HF55-30		
路河川名／地区名	国道105号	施工地名	北秋田市阿仁幸屋渡
請負額	149,212,800円		
実工期	令和7年4月11日～令和7年11月14日		
概要	1) 施工延長 L=718.25m 2) アスファルト舗装工(表層部) A=11,970m ²		

着工前



完成



◆施工業者からのPR

- ・ 現道接続が2箇所あったほか、工区内に重複工事があった。全工区引渡しを受けたのが8月上旬と時間がなかったが、施工班の増員等で10月の開通までに終わることができた。
- ・ 工期が無い中での工事であったが、現場見学会などを積極的に受け入れ、地域との連携を強化し、建設業のPR活動も行いながら、建設業全体のイメージアップに貢献した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	北秋田地域振興局建設部		
主任監督員	神田 誠	監督員	柴田 和幸
・ 降雪前の供用開始を目標とした工事だったが、他工事との工程調整や施工性向上に努めた事により無事に開通を迎え、開通イベントへも積極的に協力し事業PRを図った。 ・ 建設ディレクターによる現場職員のサポートや、スマートフォンアプリによる写真管理・労働時間管理を行う事により、会社として働き方改革に務めている。			

5 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	大森建設株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-081607
代表者	代表取締役 大森 三四郎		
監理技術者等	現場代理人 大淵 雄也		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	岩館地区 水産物供給基盤整備工事 10107-K02		
路河川名／地区名	岩館地区	施工地名	山本郡八峰町八森
請負額	215,006,000円		
実工期	令和7年5月30日～令和7年10月30日		
概要	1) ケーソン据付 N=1函 被覆工 N=35個 根固工 N=9個 2) 上部工 L=15.2m 消波工 N=163個		
着手前			
完成			

◆施工業者からのPR

- ・時化が頻発する厳しい気象条件下でのケーソン据付において、気象予測情報を活用した施工計画のもとで、工程・安全管理を徹底し、無事故で工事を完遂した。
- ・サーモン養殖を計画している海洋環境下において、現場周囲にオイルフェンスを設置し汚濁拡散を防止することで、漁場環境の保全を実施した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	山本地域振興局農林部		
主任監督員	池田 剛志	監督員	岸 倫太郎
・本工事は、静穏域確保に向けた防波堤延伸工事であり、サーモン養殖の取組への影響を見据え、海洋環境への保全に対し、十分な配慮が行われた。 ・厳しい気象下の海上工事において、既設マウンド調査や最新の気象予測に基づく施工計画を策定し、徹底した安全管理のもと無事故で完工した点を高く評価する。			

6 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	有限会社伊藤組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-002626
代表者	代表取締役 大塚 誠		
監理技術者等	現場代理人 佐藤 昇		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	道路メンテナンス工事（橋梁補修）06-FI53-23		
路河川名／地区名	（一）西目屋二ツ井線	施工地名	藤里町太良鑛山
請負額	107,833,000円		
実工期	令和7年5月16日～令和7年12月3日		
概要	1) 舗装打換工 A=238㎡ 2) 鋼桁補修工 N=1式 3) 排水施設工 L=98m 4) 橋梁補修工 N=1式 5) 橋梁塗装工 A=310㎡		



◆施工業者からのPR

- ・断面修復工についてポリマーセメント系無収縮モルタルを使用した表面保護工を提案し、耐久性と耐候性を向上させた。施工はグラウトポンプによる打設とし工程短縮を図った。
- ・橋梁下までは最大25mあり狭隘で足場の設置撤去が困難だったが、新技術の作業構台用ユニット足場を採用し、安全を確保しながらも工程を短縮させ工期内に工事を完成させた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	山本地域振興局建設部		
主任監督員	早川 寛	監督員	藤枝 雅利
・観光路線にある太良橋を全面通行止めにより工事したものである。構造物の劣化が進行しており施工量が増加したが新技術を採用し工程を短縮。紅葉シーズンまで交通開放した。 ・降雨時には周辺の斜面から土砂が現場に流入し、断面修復工や塗装工の施工が困難となるため、土のうや仮設排水管等の排水施設を設置し施工が滞ることが無いように工夫した。			

7 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	成田建設株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-081298
代表者	代表取締役 成田 圭一郎		
監理技術者等	現場代理人 嶋津 命		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	河川改修工事 06-KA24-10		
路河川名／地区名	三種川 左岸	施工地名	山本郡三種町下岩川
請負額	133,158,300円		
実工期	令和6年8月2日～令和7年6月30日		
概要	1) 施工延長 L=205.4m 掘削 V=2,600m ³ (ICT掘削工V=1,300m ³) 2) 盛土 V=3,040m ³ 法覆護岸工 A=3,459m ²		

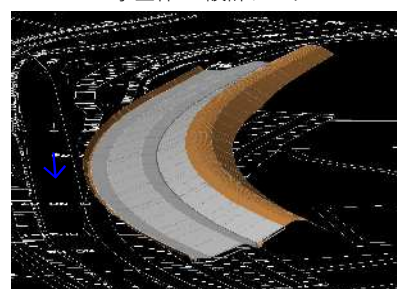
完成【全景】



完成【起点】



工事全体3D設計データ



◆施工業者からのPR

- ・本工事では建設DXの一環で「熟練から若手へ」をコンセプトに、ICT技術を土工の他に施工箇所が全線曲線内にあったため護岸工にも活用した。起工測量以外の三次元設計データ作成から納品までをすべて自社で行い、柔軟な対応をしながら効率化を図り生産性向上を実現した。これらの貴重な実績を社内で水平展開し次世代にも繋げて行きたい。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	山本地域振興局建設部		
主任監督員	早川 寛	監督員	伊藤 浩大
・本工事は、三種川において県道冠水箇所の解消を目的とし、整備計画(1/10)に基づく築堤及び護岸を施工するものである。 ・度重なる現場の増水による工事中断に直面したが、ICTの活用による施工の効率化と徹底した工程管理により、工事を本格的な出水期を迎える前に完成させた。			

8 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

名称	宮原組・沢木組 特定建設工事共同企業体		
工種・格付	法面 A級		
代表者	株式会社宮原組 代表取締役 宮原 竜也		
	許可番号	05-010808	監理技術者等 監理技術者 月澤 太一
構成員	株式会社沢木組 代表取締役 沢木 則明		
	許可番号	05-005082	監理技術者等 主任技術者 金沢 靖之

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	土砂災害対策道路補助工事（土砂災害対策）07-FI63-10		
路河川名／地区名	(一)きみまち阪公園素波里湖線	施工地名	能代市二ツ井町小繋
請負額	66,555,500円		
実工期	令和7年9月5日～令和8年3月16日		
概要	1) 落石防止網工(ロープ伏工) A=459m2 2) ロープ掛工 N=1式		
			

◆施工業者からのPR

- ・きみまち阪公園管理者より施工時期を紅葉祭り後からとの要望があり、工程及び資材段取り等の打合せを密に行った。また隣接工事との保安体制を考慮した交通誘導警備員の配置体制とすることにより、無事故無災害で工事を完成することができた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	山本地域振興局建設部		
主任監督員	伊藤 元一	監督員	武藤 大地
・公園管理者との施工時期の調整や、使用資材の納期遅延に対するフォローアップを適切に実施したことで、工期内に工事を完成させた。また、現場周辺区域の除雪も積極的に行っており、地域への貢献も顕著であった。			

9 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	三建塗装株式会社		
工種・格付	一般塗装 A級	許可番号	05-040694
代表者	代表取締役 飛鳥 淳		
監理技術者等	監理技術者 武藤 光		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	道路メンテナンス工事（橋梁補修）07-FI53-30		
路河川名／地区名	（一）富根能代線	施工地名	能代市二ツ井町飛根
請負額	113,754,300円		
実工期	令和7年10月31日～令和8年3月30日		
概要	1) 橋梁塗装工 A=1,250m ² 2) 桁補強材製作工 N=1式 3) 鋼桁補強工 N=1式		
 上部トラス完成		 桁部完成	

◆施工業者からのPR

- ・足場仮設に伴う幅員減少による終日片側交互通行規制下での施工に当たり、規制区間前後への工事予告看板等の設置により無事故で工事を完了することができた。
- ・例年になく大雪で工程に遅れが生じる恐れがあったが、NETIS登録工法を提案・使用し塗装工程の短縮(5→3工程)を図り河川協議期間内で工事を完了することができた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	山本地域振興局建設部		
主任監督員	早川 寛	監督員	藤枝 雅利、佐藤 こまち
・本工事は米代川に架かる富根橋の再塗装および桁補強工事である。非出水期施工かつ例年になく大雪という極めて厳しい条件下であったが、新技術工法を採用したことで塗装工程を約4割削減させ、安全かつ工期内に工事を完成させた。 ・鋼材表面粗さや結露状態を測定機械を用いて数値管理し、確実な品質管理を徹底した。			

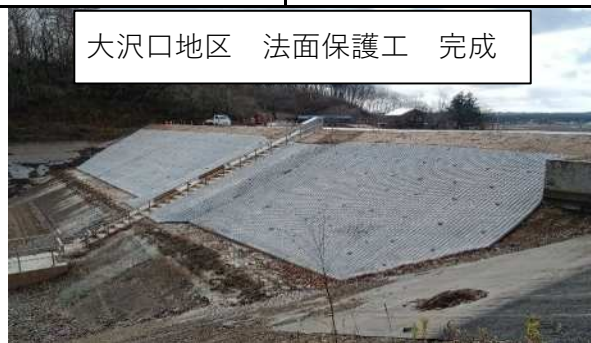
10 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	伊藤工業株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-001004
代表者	代表取締役社長 伊藤 元気		
監理技術者等	主任技術者 工藤 来夢		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	大沢口地区 ため池等整備（ため池）工事 04806-K01		
路河川名／地区名	大沢口地区	施工地名	秋田市雄和田草川ほか
請負額	58,338,500円		
実工期	令和7年9月5日～令和8年3月3日		
概要	1) 大沢口地区 薬液注入工 N=28本 法面保護工 A=507m2 2) 西の沢第1地区 安全施設工 L=163m 舗装復旧工 A=704m2		



◆施工業者からのPR

- ・本工事は、積雪地域特有の自然条件や、施工箇所が分散する厳しい現場条件であったが、近隣の地域住民への配慮や、現地の状況に応じた提案や対策を実施し、円滑な工程管理を行って適切な施工時期に施工を行った結果、良好な品質を確保して工事を完成させることができた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	秋田地域振興局農林部		
主任監督員	阿部 浩樹	監督員	相馬 健典
・本工事は冬期間において二つのため池を対象とした工事であったが、ICT機器（快速ナビ、自動追尾TS）の活用により工期内に精度の高い工事を完成させた。 ・工事広報の配布や地域住民とのコミュニケーションを積極的に図り、地域住民からの理解を得たうえでの工事施工に務めたことも評価される。			

1 1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

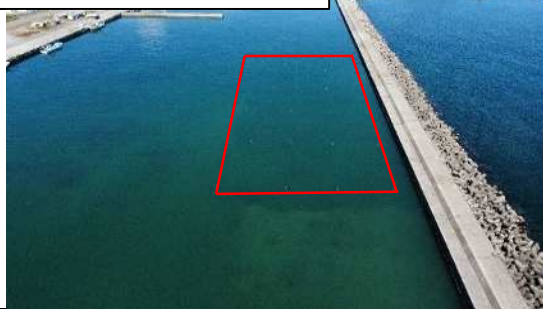
◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社清水組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	00-011421
代表者	代表取締役社長 清水 隆成		
監理技術者等	主任技術者 小野 秀春		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	北浦漁港地区 水産物供給基盤機能保全工事 40506-K01		
路河川名／地区名	北浦漁港	施工地名	男鹿市北浦
請負額	50,424,000円		
実工期	令和6年10月4日～令和7年7月31日		
概要	1) 44 -3.0m泊地 浚渫工[北浦漁港] A=2,302m ² 2) 53 -3.0m航路 浚渫工[畠漁港(西黒沢分港)] A=1,463m ²		

北浦漁港地区 施工箇所



畠漁港地区 施工箇所

◆施工業者からのPR

- ・本工事は秋田県が推奨する女性技術者活躍モデル工事の対象であったので、当社の20代女性職員を現場代理人として配置し、書類の作成や写真の整理のみならず、マスコミ対応や施工全般の管理も行った。工事期間中に二級土木施工管理技士を取得し、「女性が活躍する建設業」のアピールにも貢献している。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	秋田地域振興局農林部		
主任監督員	岩沢 竜太	監督員	島崎 大地
・本工事は建設業への女性の入職促進に向けた環境整備を推進していくため、発注者指定型での女性技術者の配置を求めるモデル工事であり期待以上の効果が得られている。 ・港湾工事でのICT施工に関しての参考現場として発注者、受注者、コンサルタントを交えて意見交換会を実施し課題整理及び今後の取組方針に寄与された。			

1 2 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

名称	板橋組・沢木組特定建設工事共同企業体			
工種・格付	一般土木 A級			
代表者	株式会社板橋組 代表取締役 板橋 慎太郎			
	許可番号	05-001354	監理技術者等	監理技術者 藤原 正博
構成員	株式会社沢木組 代表取締役 沢木 則明			
	許可番号	05-005082	監理技術者等	主任技術者 高桑 一良

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	地方道路改築補助工事 06-HF31-20		
路河川名／地区名	秋田天王線(秋田港アクセス道路)	施工地名	秋田市飯島川端
請負額	274,145,300円		
実工期	令和6年8月5日～令和8年2月16日		
概要	1) 5号橋A1橋台工 N=1基		
	2) 既製杭工 N=14本		



◆施工業者からのPR

- ・本工事は、秋田港アクセス道路の5号橋下部工の工事である。住宅地と隣接し、長期にわたり最大6つの工事が錯綜していたため、各工事関係者による安全協議会を設立し、調整役として工程及び安全管理を徹底し、無事故、無災害で工事を完成させた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	秋田地域振興局建設部		
主任監督員	松前 政勝	監督員	吉田 一哉
・工程及び安全管理に関し関係工事との調整を積極的に行ったほか、ひび割れ抑制に向け事前のコンクリート温度応力解析に基づく誘発目地を提案・設置するなど品質管理を徹底し、良質な橋台を完成させた。			

13 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

名称	伊藤工業・佐々木組特定建設工事共同企業体			
工種・格付	一般土木 A級			
代表者	伊藤工業株式会社 代表取締役社長 伊藤 元気			
	許可番号	05-001004	監理技術者等	監理技術者 佐藤 翔太
構成員	株式会社佐々木組 取締役社長 石塚 英公			
	許可番号	05-001823	監理技術者等	主任技術者 鈴木 龍悦

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	河川災害復旧工事 05-0403-10		
路河川名／地区名	一級河川 岩見川	施工地名	秋田市河辺岩見
請負額	310,120,800円		
実工期	令和6年6月24日～令和7年9月30日		
概要	1) 復旧延長 L=372.6m (左岸L=173.7m 右岸L=356.9m) 2) 護岸工(コンクリートブロック積) A=1,863m ²		



◆施工業者からのPR

- ・当現場は河川の流が速く、降雨時には水位が著しく上昇する厳しい条件下での工事であった。水位を考慮した仮設計画や隣接工区と安全衛生協議会を設立して協議と調整を行い、十分な品質の確保とともに無事故無災害で工事を完成することができた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	秋田地域振興局建設部		
主任監督員	梅井 靖彦	監督員	佐藤 忠
・河川の流量が多く仮締切の設置に難航したが、施工期間を短縮できる仮設材を導入し、自然環境に対応しながら施工を行った。また、現地発生の巨石等を利用し河床材の特徴を生かした、多自然川づくりに努めた工事である。			

14 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

名称	菅与組・アキケン・寒風特定建設工事共同企業体			
工種・格付	舗装 A級			
代表者	株式会社菅与組 代表取締役 畠山 宗太郎			
	許可番号	05-000958	監理技術者等	現場代理人 嶋崎 航平
構成員	株式会社アキケン 代表取締役 小林 達也			
	許可番号	05-009704	監理技術者等	主任技術者 齊藤 雄太郎
構成員	株式会社寒風 代表取締役社長 菅原 広大			
	許可番号	05-082172	監理技術者等	主任技術者 三浦 進

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	秋田空港滑走路改良工事 06-QA12-K1		
路河川名／地区名	秋田空港	施工地名	秋田市雄和椿川
請負額	462,976,800円		
実工期	令和7年4月7日～令和7年11月28日		
概要	1) アスファルト舗装工 A=24,720m2 2) 灯火施設工 N=1式(全67基)		

ICT切削施工状況(2班施工)	ICT舗装施工状況(2班施工)	完成写真(灯火点灯時)
		

◆施工業者からのPR

- ・ 空港運用時間外22時～翌朝6時までの限られた時間内での作業であったため、作業効率と施工精度の向上を目指し2班体制でのICT切削・舗装を行った。また並行作業となる灯火工事との綿密な工程管理によりロスなく安全に高品質な出来映えを確保できた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	秋田空港管理事務所		
主任監督員	佐藤 伸悟	監督員	佐藤人至、寒河江陽介
・ 厳しい制約下の秋田空港舗装工事において、施工機械の複数台配置及び、ICT施工導入により施工効率化を図り、高い平坦性と優れた品質を確保した。また、綿密な工程管理により航空灯火不点灯を最小限に抑え、高精度な灯火復旧を行った。			

15 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社三浦組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-000297
代表者	代表取締役 齋藤 聖司		
監理技術者等	現場代理人 熊谷 雅也		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	下屋敷地区 災害関連緊急治山工事 RE1124A011		
路河川名／地区名	下屋敷地区	施工地名	由利本荘市西沢
請負額	95,058,700円		
実工期	令和7年3月28日～令和8年1月30日		
概要	1) 溪間工・治山ダム工（嵩上げ） N=1基 流路工 L=24.9m 2) 山腹工・簡易法枠工 A=621.1m ² 3) 仮設工(任意仮設) N=1式		



着 手 前



施 工 中



完 成

◆施工業者からのPR

- ・コンクリート打設において作業箇所までの距離と高低差が大きく、長距離配管による圧送管閉塞が懸念されたが、盛土・大型土嚢による工事用道路・仮設ヤードを設けてポンプ車の設置個所を可能な限り打設箇所に近づける事により圧送管閉塞のリスクを低減させ、打設時間の短縮及びコンクリートの品質確保を図った。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	由利地域振興局農林部		
主任監督員	関 明仁	監督員	金丸 孔明
・ 本工事は令和6年7月の豪雨に伴う崩壊箇所の復旧工事であり、狭隘かつ施工箇所の高低差が大きい等厳しい現場条件の中、コンクリートの品質確保対策やダム工嵩上げに伴うチップングの作業に専用のマシンを導入する等、工事の各段階において優れた技術力に基づく適切な対応により工事を完成させ、その出来映えも良好である。			

16 令和8年度秋田県優良建設産業表彰受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社大沼組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-005262
代表者	代表取締役 大沼 武彦		
監理技術者等	現場代理人 佐藤 幸貴		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	河川災害復旧工事 06-0176-10		
路河川名／地区名	一級河川 松沢川左右岸	施工地名	由利本荘市東由利館合
請負額	113,851,100円		
実工期	令和7年4月18日～令和7年12月19日		
概要	1) 護岸工 A=1,059m ² 2) 法覆工(張芝(野芝)) A=100m ² (張芝(人工芝)) A=80m ²		



1工区 右岸L=77.0m 2工区 左岸L=74.0m 3工区 右岸L=21.0m 4工区 左岸L=85.0m

◆施工業者からのPR

- ・本工事は、令和6年7月豪雨により甚大な被害を受けた河川復旧工事であり、早期の安全確保が強く求められる現場であった。復旧延長243mの中に4箇所の被災箇所を抱え、さらに左右岸の同時施工が困難という厳しい制約下において、施工体制を2班構成とし効率的な並行施工を展開し、当初工期を大幅に短縮して早期竣工を果たした。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	由利地域振興局建設部		
主任監督員	伊藤 茂樹	監督員	坂谷 侑紀
・4箇所の被災箇所を抱える厳しい条件下において、受注者は施工体制をいち早く2班構成へと最適化。並行施工を展開し、工期を1ヶ月短縮して積雪前の早期竣工を果たした。 ・災害復旧を成し遂げる強い使命感と優れたマネジメント力、地域に寄り添う誠実な姿勢のすべてにおいて極めて優秀であり、優良工事として高く評価できる。			

17 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	村岡建設工業株式会社		
工種・格付	舗装 A級	許可番号	05-082020
代表者	代表取締役 村岡 兼幸		
監理技術者等	現場代理人 三浦 和弘		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	地方道路交付金工事（交通安全）06-FI86-10		
路河川名／地区名	国道108号	施工地名	由利本荘市薬師堂地内
請負額	108,455,600円		
実工期	令和7年4月4日～令和7年12月19日		
概要	1) 施工延長 L=245m 3) 縁石工 L=310m 5) 集水桝 N=12箇所 2) 舗装工 A=2,490m ² 4) 側溝工 L=436m 6) 管渠工 N=1式		



◆施工業者からのPR

- ・本工事は、国道108号の交差点拡幅工事であり、JR及び由利高原鉄道の薬師堂駅直近に踏切交差点が位置する。列車通過や駅停車時の車両滞留により交通規制区間が制限され、1日の施工量が減少することから、特に工程管理が困難であった。
- ・沿道には飲食店等が点在し、営業への影響を最小限に抑える施工方法の検討を要した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	由利地域振興局建設部		
主任監督員	伊藤 茂樹	監督員	坂谷 侑紀
・本工事は、主要幹線道路拡幅、鉄道駅直近踏切交差点という極めて交通制約の厳しい条件での施工であった。列車運行に伴う車両滞留を見越し、限られた時間と空間の中で確実な工程管理がなされた。また、沿道店舗の営業活動へも細やかな配慮がなされており、地域との調和を図り円滑に工事を完遂させた施工技術とマネジメント力は高く評価できる。			

18 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	シブヤ建設工業株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-028803
代表者	代表取締役 渋谷 彰		
監理技術者等	現場代理人 加藤 侑		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	金沢地区 農地集積加速化基盤整備工事 07609-K01		
路河川名／地区名	金沢地区	施工地名	仙北郡美郷町金沢
請負額	105,897,000円		
実工期	令和6年8月26日～令和7年5月30日		
概要	1) 土砂掘削工 V=16,850m3 2) 土捨場整備工 N=1式		
			

◆施工業者からのPR

- ・堆積した土砂を掘削運搬する工事であるが、高低の落差が激しく搬出坂路が狭い為、切土の手順や方法等の選別が難しい工事だった。
- ・地元土地改良区や地元住民に対しての信頼を得る事に努め、協議会長として連絡体制を万全にし、特に冬季の除雪車作業と工事車両の被りが無いように手配した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	仙北地域振興局農林部		
主任監督員	藤本 賢	監督員	保坂 征耶
・ダム内特有の激しい高低差のもと、仮設道路の撤去、土質変化への対応、さらには水替え等を並行して行う必要があり、施工管理が極めて困難な環境であったが、出来形及び品質を高い精度で確保した。 ・綿密な地元調整や工程の効率化による工期短縮へ積極的に取り組んだ。			

19 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社藤澤技建		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-012373
代表者	代表取締役 藤澤 綱貴		
監理技術者等	主任技術者 加藤 禎浩		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	大台線 林業専用道整備工事 RF1209A611		
路河川名／地区名	大台線	施工地名	大仙市太田町太田
請負額	42,012,300円		
実工期	令和7年3月31日～令和7年11月14日		
概要	1) 林業専用道開設 L=100(440)m W=3.5m 2) 盛土工 V=1,340.0m ³ 植生工 A=1,058.0m ² 簡易法砕工 A=365.4m ²		



開設状況



完成



簡易法砕工完成

◆施工業者からのPR

- ・現場内は幅も狭く開設工事と法面工の同時作業が困難な上、標高約500mの位置にあり、早期の降雪を考慮し、全工種にロングアームバックホウと旋回式のキャリアを用いて作業効率を向上させ、早期完成できた。また、現場までの通勤路は落石等があり、工事車両等の通行に支障を来す懸念があったため、日々の通勤路巡視等により安全対策を徹底した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	仙北地域振興局農林部		
主任監督員	石川 昌吾	監督員	成田 聖天
・本工事は、狭隘かつ急峻な現場条件であり、安全対策や高い施工技術が要求される工事であった。厳しい条件下の中、現場条件に応じた機械を配置させ、効率的かつ安全に工事の進捗を高め、適切な工程管理と高い技術力で工期を約1ヶ月短縮して完成させた。 ・品質確保のために創意工夫を図るなど、徹底した品質管理も評価できる。			

20 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	はりま建設株式会社		
工種・格付	舗装 A級	許可番号	00-009802
代表者	代表取締役 武田 卓哉		
監理技術者等	現場代理人 伊藤 大貴		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	交通安全対策工事（通学路緊急対策）06-F192-10		
路河川名／地区名	（主）角館六郷線	施工地名	仙北郡美郷町土崎
請負額	61,075,300円		
実工期	令和6年6月3日～令和7年7月31日		
概要	1) 施工延長 L=255.5m 舗装工 A=2,080m2 2) 発掘調査ヤード造成 N=1式		
完 成			
 全体（起点）  全体（終点）  歩道部			

◆施工業者からのPR

- ・埋蔵文化財調査等による7か月の工期延長や、激しい交通量、隣接する店舗への影響等が懸念される中、近隣事業所へ進捗状況を都度報告するなど、丁寧な対応に努めた。
- ・近隣事業所からの要望と発注者の承諾により全面夜間施工へ変更し、作業効率と施工性の向上を図りつつ、地域社会への影響を最小限に抑えた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	仙北地域振興局建設部		
主任監督員	佐藤 政博	監督員	三河 モモ
・交通量の多い現道拡幅・歩道設置工事において、店舗や交通への影響を考慮して舗装工事を全面夜間施工とすることで、地域への負荷を最小限に抑えつつ、作業効率と施工品質を向上させた。埋蔵文化財調査へ全面的に協力して円滑な工程進捗に貢献し、さらに新技術や資材の積極導入で施工の効率化に努めた。			

2 1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	有限会社泉谷土木		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-008036
代表者	代表取締役 泉谷 悟		
監理技術者等	現場代理人 奥山 英樹		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	下吉田地区 農地中間管理機構関連ほ場整備工事 02703-K05		
路河川名／地区名	下吉田地区	施工地名	横手市平鹿町下吉田
請負額	125,438,500円		
実工期	令和7年3月28日～令和7年12月12日		
概要	1) 整地工 A=8.2ha 2) 用水路工 L=973m 3) 排水路工 L=958m 4) 道路工 L=1,203m 5) 仮設工 N=1式		
			
着手前		完成	

◆施工業者からのPR

- ・安全協議会会長として住民広報等で積極的な交流を図り、小学生向け現場見学会の開催を通じ建設業のイメージアップに貢献した。
- ・軟弱地盤へ排水・乾燥対策を施し、将来にわたり不同沈下を防ぐ強固な基盤を築立した。
- ・ICT建機による施工精度を均一化し、3次元出来形管理による高精度な品質を確保した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	平鹿地域振興局農林部		
主任監督員	伊藤 嘉史	監督員	佐藤 新
・基盤が軟弱であり、既設暗渠が多数確認されたが、溝切りや有孔管接続による排水対策を徹底したほか、基盤土の反転によるばっ気乾燥を実施し、手戻りや遅れ等なく完了することができた。また、他の模範となるICTの活用により省力化・品質向上が確認された。 ・小学生向けにクイズや測量体験等を実施し、建設業の魅力を楽しく発信できた。			

2 2 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	有限会社阿部組		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-002908
代表者	代表取締役 阿部 久		
監理技術者等	現場代理人 高山 利和		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	地方道路交付金工事（広域連携改築）06-KR17-20		
路河川名／地区名	（一）川連増田平鹿線	施工地名	横手市十文字町腕越
請負額	65,484,100円		
実工期	令和7年8月29日～令和8年3月25日		
概要	1) 施工延長 L=374.8m 3) 下層路盤工 2,630㎡ 2) 路床安定処理工 2,280㎡ 4) 上層路盤工 2,570㎡		
着手前  完 成 			

◆施工業者からのPR

- ・本工事では、自動追尾型トータルステーションを活用し、施工管理を実施した。3次元計測器による測量・出来形管理により確認ミスを低減し、高精度な施工管理を実現した。また、ワンマン測量の導入により省人化と施工コストの低減を図った。これらの取組により、品質・生産性・安全性の向上を実現し、「安全第一」の現場運営に努めた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	平鹿地域振興局建設部		
主任監督員	高階 優子	監督員	藤原 元気
・ 3次元計測器を導入することで省人力化と時間短縮を実現するとともに、座標に紐付けされた計測データの一元管理により施工管理の品質を確保した。 ・ 現場への出入りが1箇所に限られており、かつ周辺が狭隘道路である条件下にあって、施工の工夫や地元とのきめ細やかな調整により、安全・安心を確保した工事であった。			

23 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	大橋建設株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-010939
代表者	代表取締役 古谷 秀克		
監理技術者等	現場代理人 高橋 寛光		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	黒坂堰地区 基幹水利施設ストックマネジメント工事 06104-K02		
路河川名／地区名	黒坂堰地区	施工地名	湯沢市駒形町ほか
請負額	56,448,700円		
実工期	令和6年10月18日～令和7年12月12日		
概要	1) 8号水路 目地補修工 L=576.0m 2) 11号水路 BF1000型 L=372.0m		



完成 8号水路(目地補修)



8号水路(雨水対策)



完成 11号水路(完成後)

◆施工業者からのPR

- ・8号水路は山腹水路で重機の侵入が困難な箇所もあったため、人力での資材運搬を軽減するために電動アシスト付き一輪車を使用して資材の運搬を行った。
- ・シリコン系施工目地補修工では、雨水や湿気対策として、視認性の良いシートで養生しながら施工し、品質の確保に努めた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	雄勝地域振興局農林部		
主任監督員	鈴木 努	監督員	舟木 陸
・11号の湧水箇所では砂利系の良質土により置換えを行い不同沈下の抑制に努め、目地補修工では、シート養生による雨水対策を講じるなど、品質の向上を意識して施工した。 ・工事区域は山腹水路であり、重機での資材運搬が困難であったが、電動アシスト付き一輪車を使用し、作業員の負担を軽減し効率的な施工に努めた。			

24 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社小野建設		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	05-006332
代表者	代表取締役 小野 人平		
監理技術者等	現場代理人 宇戸 睦		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	道路メンテナンス工事（橋梁補修）06-FI58-30		
路河川名／地区名	（一）小安温泉椿川線	施工地名	湯沢市皆瀬
請負額	115,097,798円		
実工期	令和6年8月23日～令和7年12月19日		
概要	1) 外ケーブル補強工(水平・鉛直) N=8ケーブル 2) 検査路工 L=22m		

【着工前】



【完成】



◆施工業者からのPR

- ・3Dと点群データの融合で特殊構造を可視化。施工前には設計照査への寄与、施工時には協力業者との理解度を深め、工程遅延リスクを回避し工事を完成させた。
- ・夏期のコンクリートひび割れ防止対策による品質向上。削孔汚濁水の回収やバキューム式ブラストによる粉塵ゼロ化を徹底し、生活環境を守る施工を実施した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	雄勝地域振興局建設部		
主任監督員	小林 勇	監督員	小島 拓
・特殊で複雑な補強ケーブルの取付位置の精度確保のために、3Dモデルと点群データを活用し可視化することで、手戻りや修正の無い質の高い施工管理を行った。 ・コンクリート用膨張材の使用によるひび割れ抑制、鉄筋への防錆剤塗布、ロータリーポンプを活用したモルタルの均一な充填など創意工夫により品質確保に努めた。			

25 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	株式会社山田塗料店		
工種・格付	一般塗装 A級	許可番号	05-000120
代表者	代表取締役 石川 浩一		
監理技術者等	現場代理人 山田 健実		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	道路メンテナンス工事（橋梁補修）07-FI58-30		
路河川名／地区名	(主)十文字羽後鳥海線	施工地名	雄勝郡羽後町郡山
請負額	58,462,800円		
実工期	令和7年9月12日～令和8年3月23日		
概要	1) 支承防錆工 N=12基 2) 支承補修工 N=1か所 3) 橋梁塗装工 A=500m2		



◆施工業者からのPR

- ・NETIS登録のタイエンダーシステム工法を採用したことで、塗装作業の短縮化(5工程を3工程)及び冬季施工時でも十分な塗膜厚を確保でき、工期内に工事を完了した。
- ・キャッチクランプ盛替塗装時において、NETIS登録の貼る重防食塗料メタモルシートを使用し、従来技術での部分補修は3工程かかっていたものを、1日で施工でき工期短縮した。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	雄勝地域振興局建設部		
主任監督員	小林 勇	監督員	大森 蒼士
・省人化・工期短縮のために、塗着効率がよく飛散が少ない「高塗着スプレー塗装工法」や吊り足場設置時の一時的な塗り残し部の塗装対策として「重防食シート工法」、低温硬化乾燥が早く、対塩害性がある塗料「タイエンダーシステム」といった新技術工法を積極的に採用した。			

26 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	日本機械工業株式会社		
工種・格付	鋼構造物 A級	許可番号	05-080900
代表者	代表取締役社長 伊藤 俊永		
監理技術者等	現場代理人 五十嵐 幸夫		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	丸舞登山道1号橋架設工事 KR07-40		
路河川名／地区名	太平山県立自然公園	施工地名	秋田市河辺三内財ノ神
請負額	29,973,900円		
実工期	令和7年6月27日～令和7年12月19日		
概要	1) 工場製作工 t=5.6t (桁製作, 木加工) 2) 鋼橋架設工 L=12.6m (橋台拡幅2基, 鋼桁架設1橋)		
 完成 左岸 全景  完成 右岸 全景			

◆施工業者からのPR

- ・太平山県立自然公園内の丸舞登山道にある橋梁にて、重機の乗入れが困難な為、人力施工により橋台・仮設・桁架設を行い、良好な出来形・品質を確保した。
- ・橋梁の位置関係を計測し、施工位置の確定をすると共に、早期に材料・資材手配を行い現場納入時期の短縮により現場施工期間のロスを減らして工期内に完成させた。

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	生活環境部自然保護課		
主任監督員	佐々木 徹	監督員	大島 慎也
・当工事は自然公園内における登山道の人道橋架設工事である。現場は、100m程の急斜面を下った溪谷に位置し、資材搬入効率、作業スペースも非常に限られる環境の中、伐採等の自然改変をさせることなく、また、通行止めを避ける施工計画を構築しながら、安全に工事を完成させることが出来た。			

27 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞工事

◆優良工事表彰選考対象者

商号	藤田建設株式会社		
工種・格付	一般土木 A級	許可番号	06-006585
代表者	代表取締役社長 安田 張幸		
監理技術者等	現場代理人 佐々木 勝巳		

◆優良工事表彰選考対象工事

工事名	金足農業高等学校 流末排水路整備工事		
路河川名／地区名	金足農業高等学校	施工地名	秋田市金足追分
請負額	59,479,200円		
実工期	令和7年3月21日～令和7年10月20日		
概要	1) 自由勾配側溝(浸透型) B400・600×H600・800・900 L=311.0m 2) 集水桝 B1500×L1500×H900・1100・1150・1400 N=12箇所		

完成 野球場排水路



完成 流末排水路1



完成 流末排水路2



◆施工業者からのPR

- ・施工箇所は硬式野球部練習施設(グラウンド・室内練習場)に隣接しており、生徒の安全確保を第一優先に考えて施工を行った。(週報を作成し学校との情報共有)
- ・集水桝を現場打ちから工場製作品とし、掘削開口部を翌日に残すことなく施工した。製品化することにより工期短縮・出来形・品質精度が上がった。(2か月の工期短縮)

◆発注公所等からのコメント

監督実施公所	教育庁総務課施設整備室		
主任監督員	三浦 花誉	監督員	勝田 祥平
・既存野球場の隣接地での工事であるため、週報による工事進捗の周知や学校行事への配慮等学校との情報共有を緻密に行い、学校関係者の安全確保に努めていた。 ・集水桝の製品化など現場の状況に応じた的確な提案があり、安全管理を意識しつつ、工期短縮につながった。			

令和8年度秋田県優良建設産業表彰 業務一覧表

測量業務部門

番号	特別表彰	委 託 業 務 名	路河川名 /地区名	受注者名	代表者名	発注公所
1		下新城地区工業団地測量業務委託 07-CH41-Y4	下新城地区 工業団地	創和技術株式会社	伊藤 隆喜	産業労働部 産業集積課
2	特別表彰 (5回)	用地測量業務委託 07-KG80-Y5	馬場目川	株式会社ウヌマ地域総研	鵜沼 順之	秋田地域振興局

地質調査業務部門

番号	特別表彰	委 託 業 務 名	路河川名 /地区名	受注者名	代表者名	発注公所
1	特別表彰 (5回)	地すべり調査業務委託 06-SG10-Y1	小淵地区	奥山ボーリング株式会社	奥山 信吾	北秋田地域振興局

土木設計業務部門

番号	特別表彰	委 託 業 務 名	路河川名 /地区名	受注者名	代表者名	発注公所
1	特別表彰 (5回)	京塚地区 中山間地域農業活性化基盤整備 業務委託 02801-Y02	京塚地区	柴田工事調査株式会社	五十嵐 誠	雄勝地域振興局
2		秋田第13(秋田)地区 震災対策農業水利施設整備業務 委託 40401-Y02	秋田第13 (秋田)地区	創和技術株式会社	伊藤 隆喜	秋田地域振興局
3		災害査定調査事業 河川防災測量設計業務委託 07-8003-Y1	谷地沢川	株式会社測地コンサル タント	高橋 敦	山本地域振興局
4		河道計画検証業務委託 06-K246-Y1	馬場目川	パンフィックコンサル タント株式会社 秋田事務所	増田 健太郎	秋田地域振興局
5		海岸防災対策事業 秋田沿岸海岸保全基本計画変更 業務委託 06-MK41-Y1	秋田沿岸	セントラルコンサルタント 株式会社 東北支社 秋 田営業所	佐藤 大起	建設部河川砂防課

調査点検等業務部門

番号	特別表彰	委 託 業 務 名	路河川名 /地区名	受注者名	代表者名	発注公所
1	特別表彰 (5回)	道路メンテナンス事業(効果促進) 橋梁点検業務委託 07-FI18-Y2	国道108号	株式会社ウヌマ地域総研	鵜沼 順之	雄勝地域振興局

用地調査等業務部門

番号	特別表彰	委 託 業 務 名	路河川名 /地区名	受注者名	代表者名	発注公所
1		地盤変動影響事前調査等業務委託 06-HF37-Y2	国道341号	佐藤測量設計株式会社	佐藤 重之	秋田地域振興局

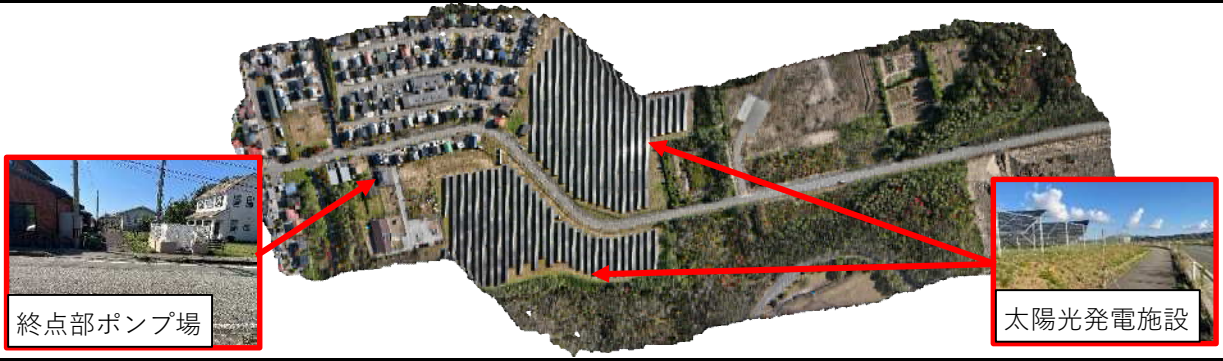
※ 特別表彰受賞回数は企業単独として受賞した回数で、共同企業体として受賞した回数は含まない。

測量業務部門1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	創和技術株式会社
種別	測量業務
代表者	代表取締役 伊藤 隆喜
管理技術者	金子 寛己

◆業務概要

業務名	下新城地区工業団地測量業務委託 07-CH41-Y4
地区名	下新城地区工業団地
請負額	6,216,100円
実工期	令和7年9月19日～令和7年12月25日
概要	1) 3級基準点測量 N=3点 4級基準点測量 N=10点 2) 現地測量 A=0.013km ² 路線測量 L=0.73km
	

◆受注者からのPR

- ・市道内設置の3・4級基準点は、上水道工事の完了まで使用するため、関係機関と協議のうえ道路占用許可を取得する必要があった。
- ・平面図の提供が11月中旬で作業工程がタイトであった。そのため効率化や現況把握を目的に、無人航空機(UAV)を導入し三次元データの活用を図り工期内に納品できた。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	産業労働部 産業集積課		
主任調査員	高橋 雄一	調査員	渡辺 健幸
・降雪により工期が逼迫する中、UAVによる三次元点群データやオルソ画像を整備するなどの創意工夫を図ることで作業を効率化し、成果品の品質は極めて高い。 ・後続の上水道工事完了を見据え、関係機関との迅速な協議により令和12年までの長期道路占用許可を取得し、基準点の確実な維持管理体制を構築したことも高く評価できる。			

測量業務部門2 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	株式会社ウヌマ地域総研
種別	測量業務
代表者	代表取締役 鵜沼 順之
管理技術者	松川 大輔

◆業務概要

業務名	用地測量業務委託 07-KG80-Y5
地区名	馬場目川
請負額	14,727,900円
実工期	令和7年9月5日～令和8年1月23日
概要	1) 用地測量 A=31,700m ² 2) 用地幅杭設置測量 L=0.63km

本業務は五城目町寺庭地内における用地測量業務(大規模特定河川事業)を実施したものである。当該地区は、平成24年度に画地等境界点が一部確定してる。その成果をもとに復元測量を行い、さらに管轄法務局備え付け資料(公図・地積測量図等)を再度調査し精度の向上を図った。また、当社の提案によるUAV写真動画撮影を実施し地権者の方が目で区画が分かるように工夫した。



◆受注者からのPR

【境界点写真(UAV活用)】 UAVを活用して地上からでは撮影できない「地番ごとの境界点一筆全景写真」を空撮することで、発注者等の使用者に寄り添った資料を作成した。

【トラブル防止:事前対応】 境界点に相違が見られた地権者には、足繁く個別に説明を行ったことで、確認会当日にはトラブルなく押印を頂いた。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	秋田地域振興局建設部		
主任調査員	小国 勝	調査員	菅原 剛
・ UAVを効果的に活用し迅速に高精度なデータを取得するなど、技術者の創意工夫と確かな技術力は事業推進に大きく寄与し、成果品の品質も極めて高い。 ・ 取得したオルソ画像等を基に視覚的に分かりやすい資料を提示し、明快な説明に努め、権利者の深い理解と協力を得たことで、業務を円滑に完了させた。			

地質調査業務部門1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	奥山ボーリング株式会社
種別	地質調査業務
代表者	代表取締役 奥山 信吾
管理技術者	鈴木 聡

◆業務概要

業務名	地すべり調査業務委託 06-SG10-Y1
地区名	小湊地区
請負額	68,167,000円
実工期	令和6年5月31日～令和8年3月13日
概要	1) 地すべり調査 N=1式 2) 水質試験 N=1式



調査地全景



アンカー健全度調査実施状況



集水井内水質分析試料採水状況

◆受注者からのPR

- ・本業務は、小湊地すべり防止区域における地すべり対策事業として、防止区域内の地すべり調査を行ったものである。
- ・各種計器観測や機構解析のほか、既設アンカー健全度調査、機械ボーリングによる計器設置、公共事業評価資料作成など、多岐に渡る業務を実施した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	北秋田地域振興局建設部		
主任調査員	清水 英晶	調査員	石川 拓磨
・本業務は小湊地区の多岐にわたる地すべり調査であったが、環境配慮、関係機関や地域住民との良好な連携により円滑に実施した。品質面では、最新の水理地質情報を基に間隙水圧の変化を的確に解析し、経済的な対策検討に資する質の高い成果品を構築したほか、社内ダブルチェックによる品質向上への真摯な取組も含め高く評価できる。			

土木設計業務部門1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	柴田工事調査株式会社
種別	詳細設計
代表者	代表取締役 五十嵐 誠
管理技術者	保坂 龍弥

◆業務概要

業務名	京塚地区 中山間地域農業活性化基盤整備業務委託 02801-Y02
地区名	京塚地区
請負額	6,930,000円
実工期	令和7年9月5日～令和8年3月13日
概要	1) 実施設計（排水路） L=700m

水路に隣接した家屋



土壌採取及びサウンディング調査

◆受注者からのPR

- ・社会的要請項目に関する取組みとし以下を実施した。
ICT技術を用いた高校生への出前講座を実施した。
積極的な女性技術者の登用及び若手社員に対する継続的な教育計画を確立した。
日本赤十字社による救命・応急手当に対する教育、事故防止社内安全大会を実施した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	雄勝地域振興局農林部		
主任調査員	鈴木 努	調査員	舟木 陸
・本排水路の近傍に存在する公害防除地区に着目し、カドミウムのリスクについて考慮し土壌調査を実施するなど安全対策に努めた調査内容であった。 ・現地調査や関係者とのヒアリングから、他水路を活用した仮廻し計画を立案し、施工コストの縮減を達成したほか、更新時の対策工法を提案し、LCCを意識した成果であった。			

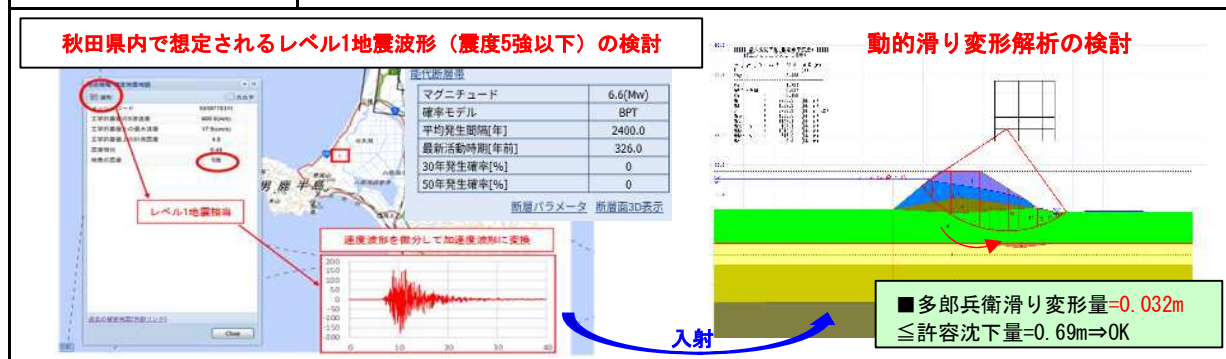
土木設計業務部門2 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	創和技術株式会社
種別	詳細設計
代表者	代表取締役 伊藤 隆喜
管理技術者	池田 博之

◆業務概要

業務名	秋田第13（秋田）地区 震災対策農業水利施設整備業務委託 40401-Y02
地区名	秋田第13（秋田）地区
請負額	13,547,600円
実工期	令和7年8月8日～令和8年3月19日
概要	1) 防災重点農業用ため池 地震・豪雨耐性評価業務 N=1式 2) 防災重点農業用ため池 測量業務 N=1式



◆受注者からのPR

- 本業務では、秋田地域振興局管内の6ため池を対象に、測量およびレベル1地震動に対する堤体安定、洪水吐・取水施設機能の評価等を実施した。さらに、農研機構と発注者との協議を踏まえ、土質強度の選定方法（全応力等）や解析手法（液状化変形解析、簡易ニューマークD法）など、今後の耐震性能照査の方向性等についても提案した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	秋田地域振興局農林部		
主任調査員	池田 裕一	調査員	加藤 汰空
- 管内6ため池の耐震照査において、合同現地踏査を提案し円滑な工程管理が行われた。 - 従来の計算方法では県内の多くのため池で評価値と地域の実情に一定の差異が見られるため、各種技術提案を提示し既存ため池の耐震照査を行った。また、学識経験者の意見や助言を照査に反映させ、品質向上や精度向上に努めた。			

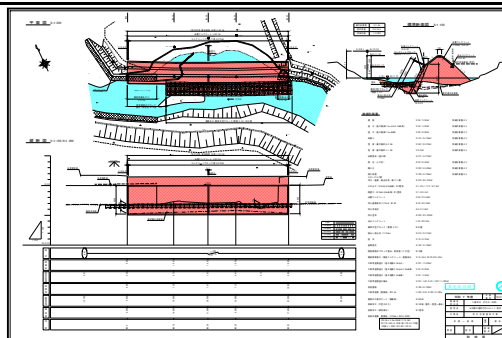
土木設計業務部門3 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	株式会社測地コンサルタント
種別	詳細設計
代表者	代表取締役 高橋 敦
管理技術者	小玉 俊介

◆業務概要

業務名	災害査定調査事業 河川災測量設計業務委託 07-8003-Y1
地区名	谷地沢川 ほか
請負額	32,439,000円
実工期	令和7年9月19日～令和8年3月27日
概要	1) 基準点測量 N=27点 現地測量 A=0.016m ² 路線測量 L=0.31km 護岸詳細設計 L=308.5m 災害査定資料作成 N=1式



◆受注者からのPR

- ・被災要因と河道条件を踏まえ、部分的な護岸計画とならないよう一連区間を見据え法線設定し、既存資料による被災前地形の復元により、被災原因の除去と品質向上を図った。
- ・社内情報共有（デジタルノート活用）を徹底し、効率的かつ確実な業務遂行と品質確保を図りながら人材育成や働き方改革を推進した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	山本地域振興局建設部		
主任調査員	庄司 勝政	調査員	宮澤 優斗
・デジタル技術活用により業務効率化を図り、発災から査定までのタイトなスケジュールでありながら、河川災13件の調査設計を実施、無事査定決定を受けることが出来た。 ・多角的な資料収集に基づき、復旧・仮設工法を計画立案。経済性また被災原因の除去に配慮された設計となっており優れた成果となっている。			

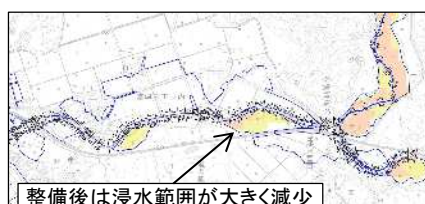
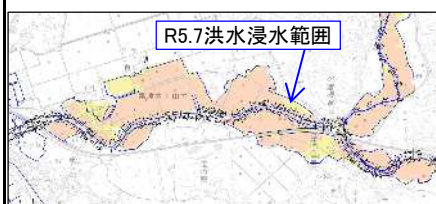
土木設計業務部門4 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	パシフィックコンサルタンツ株式会社 秋田事務所
種別	調査・計画業務
代表者	所長 増田 健太郎
管理技術者	加藤 譲

◆業務概要

業務名	河道計画検証業務委託 06-K246-Y1
地区名	馬場目川外
請負額	13,497,000円
実工期	令和7年5月23日～令和8年2月27日
概要	1) 河道計画検証 N=1式 令和7年9月洪水検証 N=1式 2) 洪水痕跡調査 L=15.5km



◆富津内川（整備前）



◆富津内川（整備後）

▲氾濫計算による整備計画規模の治水効果確認例

▲洪水痕跡調査実施状況

◆受注者からのPR

- ・ 詳細設計成果を反映させた流下能力や治水効果の検証等を行い、河川整備計画の治水目標を満たすとともに、事業の投資効果を確認することができた。
- ・ 令和7年9月洪水の発災直後に水位や降雨状況の把握に努め、速やかに洪水痕跡調査等の実施体制を整えて対応し、洪水再現計算を実施した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	秋田地域振興局建設部		
主任調査員	小塚 貴紀	調査員	吉田 正宏
・ 関連業務である詳細設計成果が修正される都度、氾濫計算等に反映させる必要があったが、迅速に対応したことで事業全体に遅れを生じさせなかった。 ・ 洪水痕跡調査に関し、レーダ雨量を活用し洪水再現計算の精度向上を図ったことや近年洪水との比較により、妥当性の確認を行ったことは、高く評価できる。			

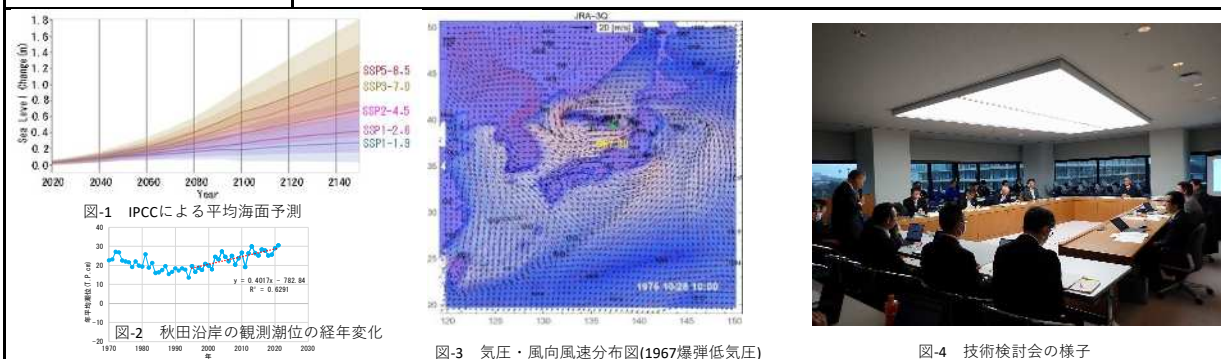
土木設計業務部門5 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	セントラルコンサルタント株式会社 東北支社 秋田営業所
種別	調査・計画業務
代表者	所長 佐藤 大起
管理技術者	井上 昭治

◆業務概要

業務名	海岸防災対策事業 秋田沿岸海岸保全基本計画変更業務委託 06-MK41-Y1
地区名	秋田沿岸
請負額	29,662,600円
実工期	令和7年3月28日～令和8年3月19日
概要	1) 海岸保全基本計画変更 N=1式



◆受注者からのPR

- ・気候変動を考慮した将来外力を基に、各地域海岸における防護水準を設定し、今後の秋田沿岸での海岸保全の方向性を取りまとめ、海岸基本計画の変更案を作成した。
- ・地域海岸の特性に応じた基準潮位および潮位偏差を算定するため、日本海全域から秋田沿岸までを対象とした解析モデルを構築し、検討に用いた。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	秋田県建設部河川砂防課		
主任調査員	佐藤 勢	調査員	加賀 貴文
・基本計画について変更期限が設定されている中で、関係機関との協議を密に行い、検討委員会で挙げた課題や意見に対する回答をまとめ、滞ることなく計画を変更した。 ・モデルによる解析、最新の気候変動に対する知見等により、気候変動を踏まえた海岸保全基本計画としてまとめており、その成果は高く評価できる。			

調査点検等業務部門1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	株式会社ウヌマ地域総研
種別	単純調査等業務
代表者	代表取締役 鵜沼 順之
管理技術者	加藤 理

◆業務概要

業務名	道路メンテナンス事業（効果促進）橋梁点検業務委託 07-FI18-Y2
地区名	国道108号ほか
請負額	17,394,300円
実工期	令和7年7月18日～令和8年3月27日
概要	1) 橋梁点検 N=41橋 2) 橋梁補修設計 N=1式



◆受注者からのPR

・業務内に栗駒国定公園の観光ルートが含まれており、観光客にも十分配慮した工程管理を行った。また、突発的に発生した橋面土砂噴出橋梁の緊急調査と補修設計や、地元情報提供による橋脚基礎洗堀調査を迅速・効果的に実施した。他に、溝橋内空狭隘部に自社開発点検技術活用による品質向上、電子野帳・衛星ネット活用による作業性向上を図った。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	雄勝地域振興局建設部		
主任調査員	小林 勇	調査員	川井 翔太
近接目視が困難な橋梁の点検において、効果的な技術を活用し点検精度を確保した。 ・橋脚基礎洗堀調査において、ナノーマルチソナー搭載型リモコンボートを採用 ・桁下狭隘部に対しカメラを取り付けた自社製ソリ・ラジコンで動画撮影			

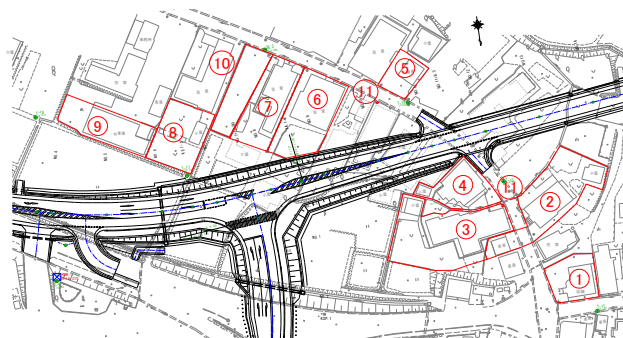
用地調査等業務部門1 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰 受賞業務

◆優良業務表彰選考対象者

商号	佐藤測量設計株式会社
種別	用地調査業務及び算定業務
代表者	代表取締役 佐藤 重之
管理技術者	佐々木 勝則

◆業務概要

業務名	地盤変動影響事前調査等業務委託 06-HF37-Y2
地区名	国道341号
請負額	14,150,400円
実工期	令和6年11月22日～令和7年6月30日
概要	1) 木造建物 A N=6棟 木造建物 C N=7棟 非木造建物ハ N=2棟 2) 工作物調査 N=10箇所 4級水準測量観測 L=2.33km



調査番号	建物分類	作業区分	建物面積 (㎡)	工作物面積 (㎡)
1	1 店舗	木造建物A	103.09	167.76
2	1 専用住宅	木造建物A	187.77	418.06
2	2 倉庫	木造建物C	63.34	
3	3 車庫	木造建物C	29.81	
3	1 専用住宅	木造建物A	340.78	586.19
3	2 倉庫	木造建物C	59.62	
3	3 車庫	非木造建物ハ	20.70	
4	1 専用住宅	木造建物A	317.05	94.28
4	2 倉庫	木造建物C	14.15	
5	1 倉庫	木造建物C	81.15	87.80
6	1 専用住宅	木造建物A	333.00	321.60
7	1 専用住宅	木造建物A	206.01	266.08
7	2 倉庫	木造建物C	66.23	
8	1 倉庫	木造建物C	55.20	392.69
9	1 作業場	非木造建物ハ	410.14	193.13
10				306.46
11				

◆受注者からのPR

- ・本調査地は、大型車が国道・県道を通ると揺れを感じるほどの地盤が悪い地域の為、対象者様に丁寧な説明を心がけ、協力いただき、調査辞退者を出すことなく業務遂行した。
- ・近傍の水準点が亡失しており、他の水準点より水準測量を実施。工事の影響を受けず、本調査に使用できる個所に新点を設置した。

◆発注公所等からのコメント

発注公所	秋田地域振興局建設部		
主任調査員	小国 勝	調査員	川口 元
・地盤特性や降雪期を考慮した柔軟な工程管理と、所有者への丁寧な説明や車載看板による配慮により、一件の調査辞退者も出すことなく円滑に業務を完遂した。 ・水準点亡失に対し確実な測量で新点を設置したほか、成果品を個人単位でファイリングするなど、事後調査時の個人情報保護と管理コスト低減に大きく貢献した。			

秋田県優良建設産業表彰 選考委員会名簿

選考委員長	副知事	神部秀行
選考委員	総務部長	伊藤政仁
〃	農林水産部長	藤村幸司朗
〃	建設部長	近藤雅
〃	出納局長	安杖一

秋田県優良建設産業表彰 審査幹事会名簿

幹事長	建設部次長	高野優
幹事	農林水産部次長	大石勝

(秋田県入札制度適正化推進委員会技術専門部会)

幹事部会	長	徳重英信
〃	副部会	渡辺純也
〃	専門委員	後藤文彦
〃	専門委員	荻野俊寛
〃	専門委員	増田周平
〃	専門委員	長谷川兼一
〃	専門委員	浅野耕一
〃	専門委員	石山智
〃	専門委員	永吉武志

秋田県優良建設産業表彰要綱

（表彰の目的）

第1条 この要綱は、秋田県が発注する工事及び業務において、優秀な受注者及び技術者を表彰することにより、技術の向上を図り、もって良質な社会資本の整備を推進することを目的とする。

（表彰の名称）

第2条 表彰の名称は、次のとおりとする。

- （1）秋田県優良工事表彰
- （2）秋田県優良業務表彰

（特別表彰）

第3条 単独の県内企業として、秋田県優良工事表彰又は秋田県優良業務表彰の5回目、10回目、15回目、又は20回目の受賞者に対し表彰するものとする。

（対象工事又は業務）

第4条 前年度に秋田県工事成績評定を行った工事、又は秋田県委託業務成績評定を行った業務のうち、別表第1に定める審査基準をすべて満たす者の中から選考する。

（選考委員会）

第5条 選考委員会は、審査幹事会の報告に基づいて協議し、被表彰者を決定するものとする。

2 選考委員会の構成は別表第2のとおりとする。

（審査幹事会）

第6条 審査幹事会は、評価委員会の評価結果について審査及び承認し、被表彰候補者を選考委員会に報告するものとする。

2 審査幹事会の構成は別表第3のとおりとする。

（評価委員会）

第7条 評価委員会は、対象工事又は業務について評価を行い、結果を審査幹事会に報告するものとする。

2 評価委員会の構成は別表第4、別表第5、別表第6のとおりとする。

（被表彰者）

第8条 被表彰者は、企業の代表者（共同企業体の場合にあっては、構成員のそれぞれの代表者）及びその工事又は業務の担当技術者等とする。

（その他の表彰制度）

第9条 本表彰制度のほか、別途定める要領に基づき、次の表彰を設けるものとする。

- （1）秋田県優良工事地域振興局長表彰
- （2）秋田県建設産業活性化センター長表彰

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定めるものとする。

附 則

- 1 この要綱は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 秋田県優良工事表彰要綱、秋田県優良工事表彰要綱の運用事項、秋田県優良業務表彰要綱、秋田県優良業務表彰実施要領及び秋田県優良業務表彰実施要領の運用事項は、廃止する。

別表第1

審査基準
(1) 当該工事又は業務の成績が優秀であること。
(2) 当該企業が行った工事又は業務の成績が良好であること。
(3) 当該企業において労働災害がないこと。
(4) 関係法令等を遵守し、他の模範とされる企業であること。
(5) 県が出資等を行っている企業でないこと。
(6) 県内企業であること（業務の土木設計業務部門を除く）。
(7) 同一工種又は部門において同一企業が複数受賞しないこと。
(8) 技術的工夫余地の大きな工事又は業務であること。

別表第2 選考委員会

区 分	構 成 員
選考委員長	副 知 事
選 考 委 員	総 務 部 長
	農林水産部長
	建 設 部 長
	出 納 局 長
事 務 局	技術管理課

別表第3 審査幹事会

区 分	構 成 員
幹 事 長	建設部次長
幹 事	秋田県入札制度適正化推進委員会技術専門部会員
	農林水産部次長
事 務 局	技術管理課

別表第4 優良工事表彰評価委員会（地域振興局）

委 員 長	各地域振興局長
委 員	総務企画部長 農林部長 建設部長 関係所長及び委員長が指名した者
事 務 局	各地域振興局建設部

別表第5 優良工事表彰評価委員会（本庁）

委 員 長	技術管理課長
委 員	道路課長 河川砂防課長 営繕課長 農地整備課長 森林環境保全課長 委員長が指名した者
事 務 局	技術管理課

別表第6 優良業務表彰評価委員会

委 員 長	技術管理課長
委 員	道路課長 河川砂防課長 営繕課長 農地整備課長 森林環境保全課長 委員長が指名した者
事 務 局	技術管理課



裏表紙: 令和8年度 秋田県優良建設産業表彰から
 用地測量業務委託 07-KG80-Y5(P34)
 評価に関する資料